



2021年9月17日

九州旅客鉄道株式会社  
宮崎交通株式会社

JR九州と宮崎交通は地域交通サービスの利便性向上と  
ご利用促進に連携して取り組みます

【日豊本線高鍋駅でJR九州×宮崎交通バスの輸送サービス連携を開始】

九州旅客鉄道株式会社（代表取締役社長執行役員：青柳俊彦、本社：福岡市）と宮崎交通株式会社（代表取締役社長：高橋光治、本社：宮崎市）は、宮崎県における地域輸送サービスにおける連携に関する覚書を締結いたしました。

宮崎県における地域の交通サービスは、少子高齢化の進展・人口減少などの影響を受け、ご利用の減少傾向が続いています。また、MaaS（※）や自動運転といったモビリティにおける技術革新も進み、交通事業を取り巻く環境は大きな転換期を迎えています。加えて、昨今の新型コロナウイルスの感染拡大は、観光やお買い物などでのご利用だけではなく、リモートワークの拡大による通勤・通学でのご利用形態にも変化を与え、交通事業者にも極めて大きな影響を与えています。

こうした厳しい経営環境の下、私ども交通事業者は、これまでの事業のあり方に捉われない大きな変革が求められています。

これまでも両社は、昨年の「アミュプラザみやざき」開業に合わせて導入したマルチモーダルモビリティサービス“my route”アプリを活用したMaaS（2020年11月開始）や、日豊本線の3駅（宮崎駅・佐土原駅・高鍋駅）で鉄道・バス双方の運行状況を同一モニター画面で表示するデジタルサイネージの共同開発（2021年3月設置）など、交通サービスの利便性向上に向けて、協力して取り組んでまいりました。

交通サービスやまちづくりなど様々な事業を通じて地域の発展に取り組む両社は、この度、大きな変革期を迎えつつある交通事業の分野において、「より利便性が高く持続可能な地域輸送サービスを提供」することを目的に、会社の枠を超えて更に連携を深度化し取り組むことに合意し覚書を締結しました。

最初の取り組みとして、日豊本線高鍋駅において、宮崎交通バスと列車を乗り継いでご利用されるお客さまの利便性向上とご利用促進に向けた取り組みを、両社で協力して実施いたします。（詳細：別紙）

今後も、両社が提供するそれぞれの交通サービスの長をを活かし、MaaSなど新しいデジタル技術などを取り入れながら、地域交通の利便性向上とご利用の促進に努めて参ります。

（※）「MaaS（=Mobility as a Service）」

複数の移動手段（航空、鉄道、高速バス、路線バス、タクシー、カーシェア、シェアサイクル、徒歩等）を使ったマルチモードなルートの検索、利用の予約や決済に加え、地域の商業・観光・イベント情報などの検索を、一つのスマートフォンアプリ上で提供するサービス

## 【別紙：日豊本線高鍋駅におけるバス・鉄道の乗り継ぎ利便性向上と利用促進について】

(1) 「高鍋駅バス停（ロータリー内）」に停車するバスを大幅に増便し、バスと鉄道を乗り継ぐご利用に便利な運行体系・ダイヤとなります。

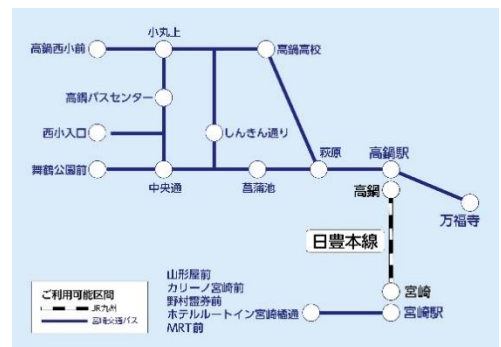
- ・ これまでは一部のバス（高鍋駅～一丁田～西都バスセンター、高鍋駅～茶臼原～西都バスセンター）のみが停車していた「高鍋駅バス停（駅ロータリー内）」に、宮崎市街地～高鍋・木城温泉を運行するバスも全便停車するようになります。
- ・ バスと列車の乗り継ぎ利用が更に便利になるよう、バスのダイヤ改正を実施します。
- ・ 実施日 2021年10月1日（金）

(2) 高鍋駅でバス・鉄道を乗り継いだ「木城町内・高鍋町内～宮崎市街地間」のご利用に、便利でおトクな“my route”のデジタルチケットを発売します。

- ・ スマートフォンアプリ“my route”で、木城町・高鍋バスセンター方面から宮崎市中心部に向け、高鍋駅でバスと鉄道を乗り継ぐご利用に便利でおトクなデジタルチケットを新たに発売します。
- ・ 発売開始日：2021年10月1日（金）
- ・ “my route”のデジタルチケットは、お持ちのスマートフォンアプリ上で、いつでも・どこでも購入ができ、スマートフォンの画面がそのまま乗車券となります。
- ・ “my route”アプリを使って、バス・鉄道を使う乗り継ぎルートを検索後、そのままデジタルチケットを購入し、最寄りのバス停からスマートフォンだけでバスにご乗車することができます。
- ・ バス、鉄道をご利用の際は、スマートフォンの画面を運転士・駅係員にご提示ください。

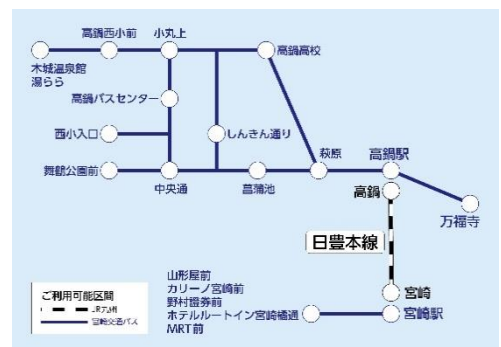
### ① JR&宮交バス「高鍋デジタルきっぷ」

- ・ 発売額：おとな1,300円（こども650円）
- ・ ご利用区間：右図のエリア内
- ・ 有効期間：ご利用当日 1日限り有効
- ・ 既存のデジタルチケットで付帯している特典クーポンに加え、高鍋・木城エリアの9施設・店舗で使えるおトクな特典クーポンを新規で追加



### ② JR&宮交バス「木城デジタルきっぷ」

- ・ 発売額：おとな1,700円（こども850円）
- ・ ご利用区間：右図のエリア内
- ・ 有効期間：ご利用当日 1日限り有効
- ・ 既存のデジタルチケットで付帯している特典クーポンに加え、高鍋・木城エリアの9施設・店舗で使えるおトクな特典クーポンを新規で追加



※①②ともに、特急列車をご利用の場合は別に特急券が必要です。

バスセンター・駅などの窓口での発売はありません。

※デジタルチケットを活用した本取り組みは、国土交通省の「令和3年度日本版 MaaS 推進・支援事業」にご採択いただき、ご支援をいただいております。

<おトクな特典クーポンが使える高鍋・木城エリアの店舗>

エリア	特典施設	特典内容
高鍋町	餃子の馬渡	お支払い合計から 5%OFF
	たかなベギョーザ	お支払い合計から 5%OFF
	ベーカリーCafe 風々々	お支払い合計から 5%OFF
	中国料理 樹樹	お支払い合計から 5%OFF
	鶏專家 一本気	お支払い合計から 5%OFF
	藤原牧場 やまんうえ	お支払い合計から 5%OFF
木城町	木城温泉館 湯らら	入浴券（大人）500 円を 100 円引き
	湯らら亭	ソフトクリーム 280 円を 50 円引き
	菜っ葉屋	ソフトクリーム 300 円を 50 円引き

**(3) 高鍋駅バス・鉄道乗りつぎ施設の整備を実施します。**

- ・「高鍋駅バス停（駅ロータリー内）」にバスが全便乗り入れることで、これまで上屋・ベンチなど待合設備が未整備の「高鍋駅前バス停」でバスをお待ちいただいていたお客さまも、高鍋駅の待合室で、バスの到着を快適にお待ち頂くことができますようになります。
- ・これに合わせ、高鍋駅でより快適にお待ちいただけるよう施設の整備を実施します。
- ・今回の施設整備には、宮崎県高鍋町のご支援をいただきました。

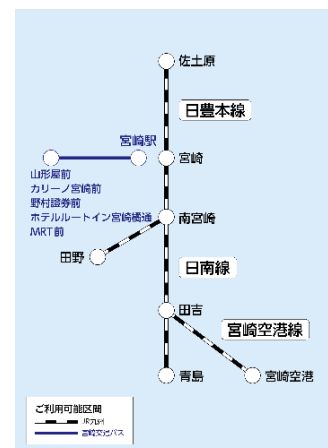
**【高鍋駅の乗りつぎ施設整備内容】**

- ・「高鍋駅（駅ロータリー内）バス停」を駅舎正面に設置位置を変更
- ・駅舎内へのベンチ増設
- ・バス時刻表・路線図などを駅舎内に掲出
- ・バスロケーションシステム「宮交バスどこドコ??」と、JR九州の列車走行位置を1画面上に表示するデジタルサイネージを駅舎内に設置（2021年3月より稼働中）

**(4) my route を活用した鉄道・バスのご利用促進策を実施します。**

- ・現在発売中の「JR&宮交バス『お買い物デジタルきっぷ』」が、鉄道・バスの更なるご利用促進に向け、ショッピングチケット引換券をプラス1,000円増の2,000円分として発売します。
- ・発売額：おとな1,500円（こども1,170円）
- ・ご利用区間：右図のエリア内
- ・有効期間：ご利用当日 1日限り有効
- ・アミュプラザみやざきで使えるショッピングチケット引換券2,000円分を付帯

※2021年10月1日～2022年3月31日までの期間限定のサービスです。販売枚数限定のため、予定の枚数に達した場合、販売終了となります。また、新型コロナウイルス感染症の状況次第では販売を休止する場合がございますので、ご了承ください。



※その他、宮崎県での“my route”サービス詳細については、以下をご参照ください。

<https://www.jrkyushu.co.jp/maas/miyazaki/>